

## 乗鞍岳の火山活動解説資料（平成 23 年 7 月）

気 象 庁 地 震 火 山 部  
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。  
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

### ○ 活動概況

#### ・噴気など表面現象の状況（図 2）

乗鞍高原（乗鞍岳の東北東 7 km）に設置にしてある遠望カメラでは、悪天候のため不明の期間がありますが、その他の期間は山頂部に噴気は認められませんでした。

#### ・地震活動（図 3、図 4※）

乗鞍岳付近を震源とする地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました。  
火山性微動や低周波地震は観測されませんでした。

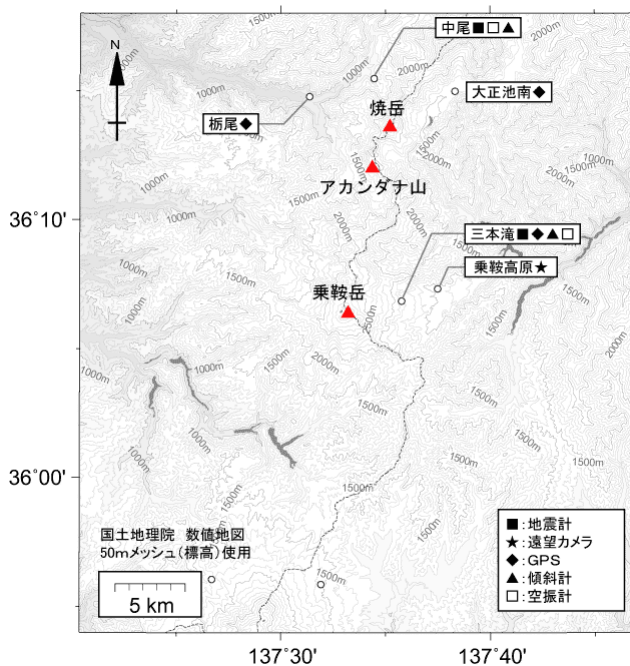


図 1 乗鞍岳 気象庁の観測点配置



図 2 乗鞍岳 山頂部の状況

（7 月 16 日 乗鞍高原遠望カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 23 年 8 月分）は平成 23 年 9 月 8 日に発表する予定です。

※この記号の資料は気象庁のほか、京都大学、名古屋大学、東京大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『2 万 5 千分 1 地形図』『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 20 業使、第 385 号）。

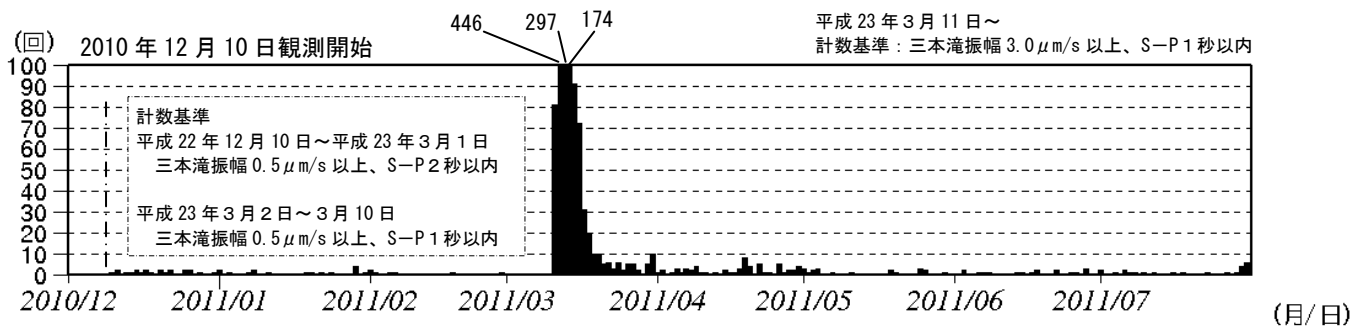


図3 乗鞍岳周辺の日別地震回数（2010年12月1日～2011年7月31日）

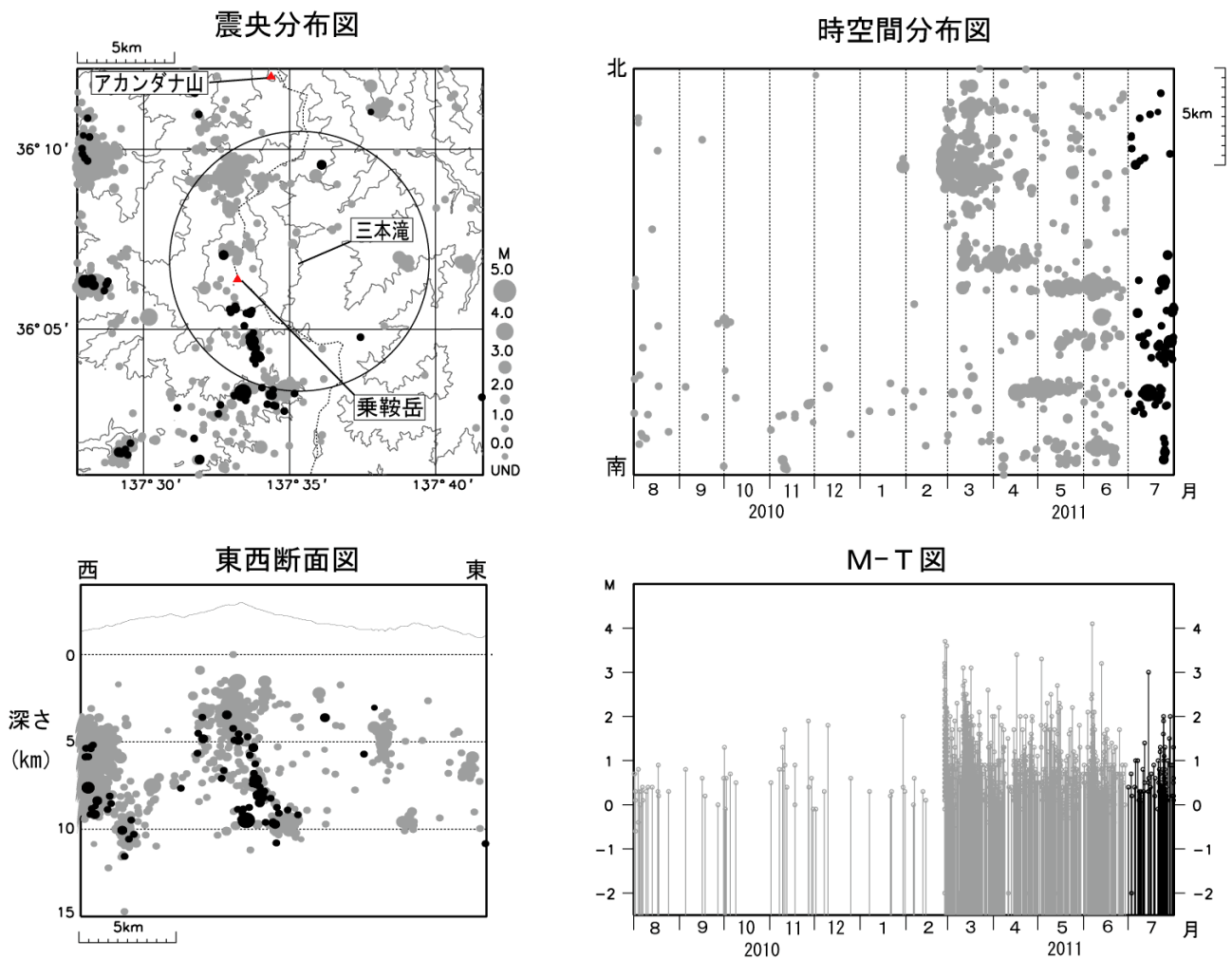


図4※ 乗鞍岳 広域ネットによる山体・周辺の地震活動(2010年8月1日～2011年7月31日)

● : 2010年8月1日～2011年6月30日

● : 2011年7月1日～7月31日

震央分布図中の円は図3の計数対象地震（三本滝でS-P時間1秒以内）のおよその範囲を示す  
M（マグニチュード）は地震の規模を表します。

3月～5月分は一部未処理の期間があります。

図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。